

# 水 揺らぐ 色香

玉村 咏展

Mizu Yuragu  
Iro-Ka

E I TAMAMURA

染色を55年続けてわかったことがあります。  
私は何よりも人が好きだということです...

「着物」は お召しになられて初めて生きるものです。  
飾っておくものではありません。  
「インテリア作品」は 人を心地良くするためにあるものです。  
室内を装飾しても そこに人が居なければ何もなりません。

背筋を凜と伸ばし  
穏やかで和やかな笑顔に出会えることは  
私にとって何にも増した喜びです。  
私の創った色は 果たして皆様の心に届くのか  
ご批評を心から願っています。

玉村 咏 (たまむら・えい)

1947年 福井市生まれ。  
染色を独学、1983年 染色工房「アトリエ牧」を設立。  
京染めの伝統を受け継ぎながら、染色の新しい表現の可能性を  
目指しつつ創作にあたる。  
作品は個展を中心に発表し、全て一点限りの手描き染色作品。  
きもの等の和装以外に、インテリア、タペストリー、屏風、  
ファイバーアートの造形作品等、現代に生きる染色作品を制作。  
オリジナルな作品づくりのために発想、デザインから最終工程まで  
10余りに分かれる工程をすべてアトリエ内で一貫制作する。



アトリエ牧 WEBサイト

会 期 2026年 10月 1日(木)～7日(水)  
9時～19時 会期中無休 ※最終入園は、18時30分

会 場 名勝 養浩館庭園 (旧御泉水屋敷)  
〒910-0004 福井県福井市宝永3丁目11-36  
入園料：一般 220円 (団体 160円)

●団体割引 (20歳以上 ※無料対象者を除く) があります。●70歳以上、中学生以下、  
障がい手帳をお持ちの方と介助者1名は、無料でご入園いただけます。

主 催 玉村咏展実行委員会 アトリエ牧 〒606-8274 京都市左京区北白川  
共 催 福井市 後 援 福井新聞社、FBC、福井テレビ

YOU KOU KAN

「お泉水」と呼ばれていたその地は  
生家の近くであった。

六十年以上前 館長で書家でもあった  
牧田雨煙樹さんは

祖父の親友で実家にもよく遊びに来られ  
弔詞も今 手元にある。

半世紀以上を経て「養浩館」で発表できる縁に

心から感謝すると共に

私のアトリエ「攸(ゆう)」という文字は

水がゆつたりと静かに流れるという意味があり

今回決めた制作主題「水」揺らぐ色香」も  
必然であつたように思う。

ご清覧を願い上げつつ・・・

玉村 咏



養浩館庭園は、数寄屋造りの屋敷をそなえる回遊式林泉庭園で、江戸時代中期を代表する名園の一つです(現面積約 9,500㎡)

## 玉村咏展 水～揺らぐ色香

Mizu Yuragu  
Iro-Ka

会期 2026年 10月1日(木)～7日(水)  
9時～19時・会期中無休 ※最終入園は、18時30分

会場 名勝 養浩館庭園 (旧御泉水屋敷)  
〒910-0004 福井県福井市宝永3丁目11-36  
入園料: 一般 220円 (団体 160円)

●団体割引(20歳以上 ※無料対象者を除く)があります。  
●70歳以上、中学生以下、障がい手帳をお持ちの方と介助者1名は、無料でご入園いただけます。

主催 玉村咏展実行委員会 (TEL.090・3166・2597)  
アトリエ攸 〒606-8274 京都市左京区北白川大堂町61 HORIZONビル3F

共催 福井市 後援 福井新聞社、FBC、福井テレビ



アトリエ攸  
WEBサイト



養浩館庭園 MAP